

---

# 2016年3月期 第3四半期 決算説明資料

株式会社キトー (東証1部:6409)

2016年2月12日

---

2016年3月期 第3四半期(累計)決算報告

2016年3月期 見通し

## < 概況 >

- 日本 民間の設備投資の需要が堅調に推移
- 北米 買収効果あり増収も、石油価格下落、ドル高により、投資に減速感
- 中国 景気減速により需要が低迷、不透明感がさらに強まる
- アジア 中国経済の減速が波及、設備投資が鈍化

## < 業績 >

前年同期比で増収(20.3%)、増益(56.1%)

- 前年度比で営業利益率が大きく改善
- 国内の堅調な需要、米州でのM&A効果が寄与

2015年4月～12月 累計

売上高	:	<b>39,536</b> 百万円	(前年同期比 + 20.3%)
営業利益	:	<b>2,876</b> 百万円	(前年同期比 + 56.1%)
純利益*	:	<b>1,185</b> 百万円	(前年同期比 6.6%)

\* 親会社株主に帰属する四半期純利益

## < 業績予想の修正 >

- 海外市場での需要減速を受け、通期予想を見直し
- 前年度比では増収増益、成長トレンドを維持
- 売上高は、昨年度に続き、過去最高の更新を見込む

(百万円)

	修正前 (A)	修正後 (B)	増減率 (B/A)	前年度 (C)	前年比 (B/C)
売上高	60,000	<b>56,700</b>	5.5%	49,968	<b><u>+13.5%</u></b>
営業利益	5,500	<b>4,600</b>	16.4%	3,395	<b><u>+35.5%</u></b>
経常利益	5,000	<b>4,300</b>	14.0%	3,423	<b><u>+25.6%</u></b>
純利益*	3,000	<b>2,400</b>	20.0%	2,026	<b><u>+18.4%</u></b>

\* 親会社株主に帰属する四半期純利益

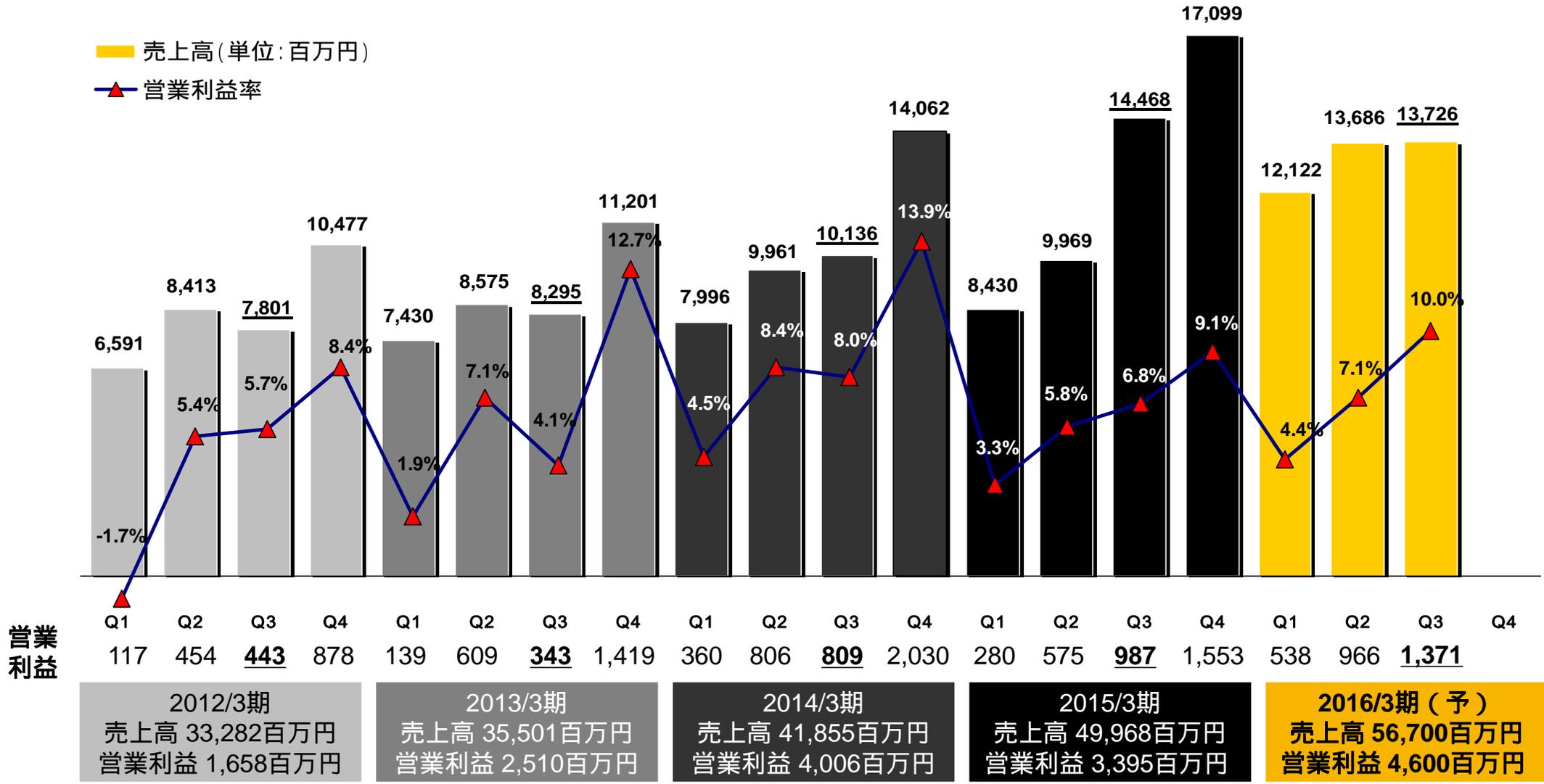
# 2016年3月期 第3四半期 決算ハイライト

(単位：百万円)	2015/3期 Q3 累計 (4～12月)			2016/3期 Q3 累計 (4～12月)		
		対売上	前年同期比		対売上	前年同期比
売上高	32,868	100.0%	18.3%	<b>39,536</b>	100.0%	20.3%
営業利益	1,842	5.6%	6.7%	<b>2,876</b>	7.3%	56.1%
経常利益	1,904	5.8%	11.0%	<b>2,465</b>	6.2%	29.4%
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,269	3.9%	0.9%	<b>1,185</b>	3.0%	6.6%

注 為替レート(2015/3期Q3→2016/3期Q3) : USD 106.8円 → 121.6円 CAD 96.6円 → 94.4円 EUR 140.2円 → 134.3円 RMB 16.7円 → 19.3円

# 売上高および営業利益率 (四半期比較)

前年同期比で増収(20.3%)、増益(56.1%)。  
国内の堅調な需要、米国でのM&A効果が寄与



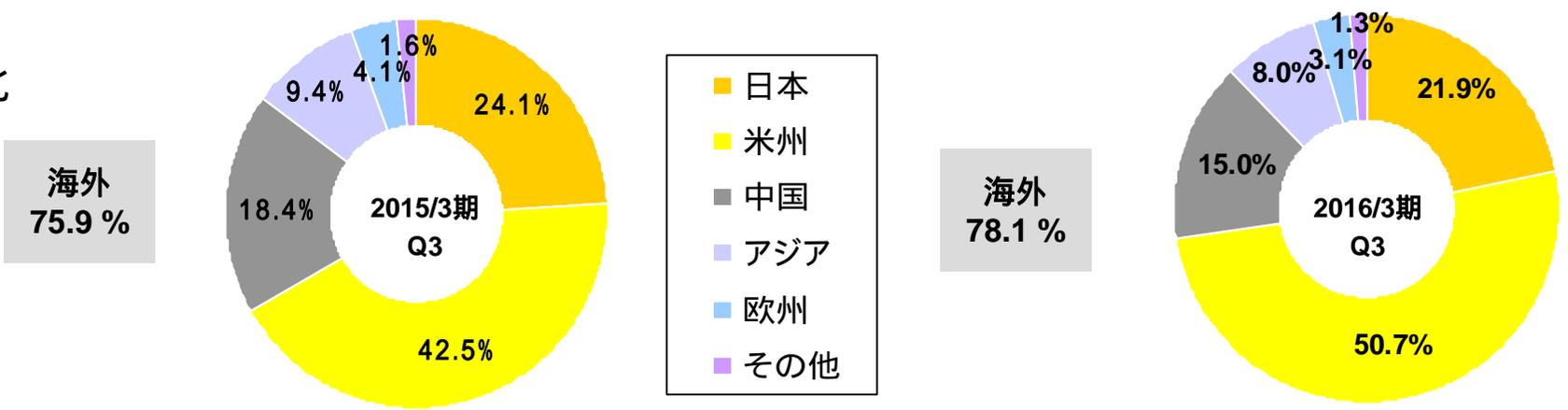
# 地域別の状況

## グローバルな事業展開を引き続き促進、海外売上比率は約 80%

(単位:百万円)	2014/3期 Q3 累計		2015/3期 Q3 累計		2016/3期 Q3 累計		前年同期比	
		構成比		構成比		構成比	増減額	増減率
売上状況	27,793	100.0%	32,868	100.0%	39,536	100.0%	6,667	20.3%
日本	7,842	28.2%	7,921	24.1%	8,665	21.9%	744	9.4%
米州	8,832	31.8%	13,961	42.5%	20,053	50.7%	6,092	43.6%
中国	6,106	22.2%	6,041	18.4%	5,930	15.0%	110	1.8%
アジア	3,284	11.8%	3,096	9.4%	3,144	8.0%	47	1.5%
欧州	1,144	4.1%	1,337	4.1%	1,238	3.1%	99	7.5%
その他地域	583	2.1%	510	1.6%	503	1.3%	6	1.3%

注 為替レート(2015/3期Q3→2016/3期Q3) : USD 106.8円 → 121.6円 CAD 96.6円 → 94.4円 EUR 140.2円 → 134.3円 RMB 16.7円 → 19.3円

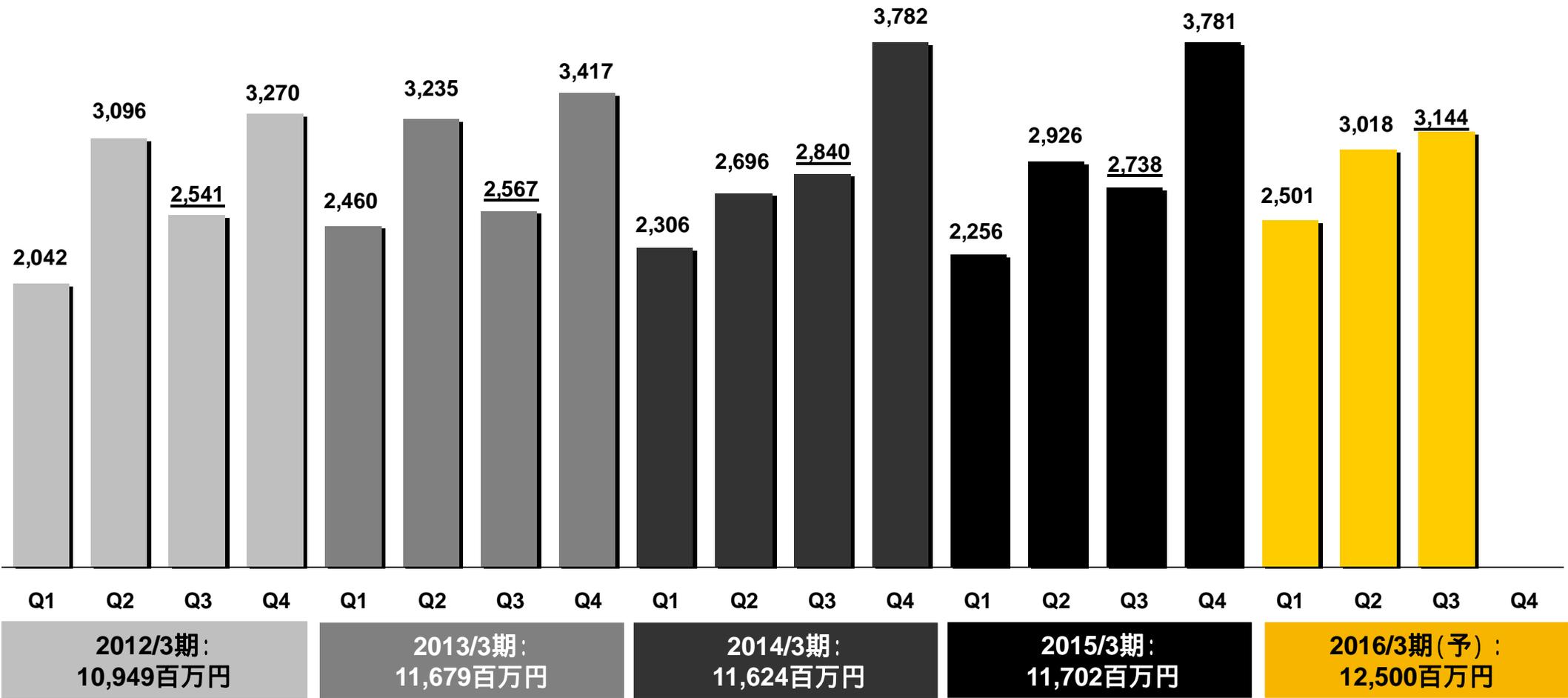
地域別  
売上高構成比



# 地域別売上高(日本)

旺盛な民間設備投資向けの需要が堅調に推移  
建設土木の工事向け需要が顕在化

(単位:百万円)

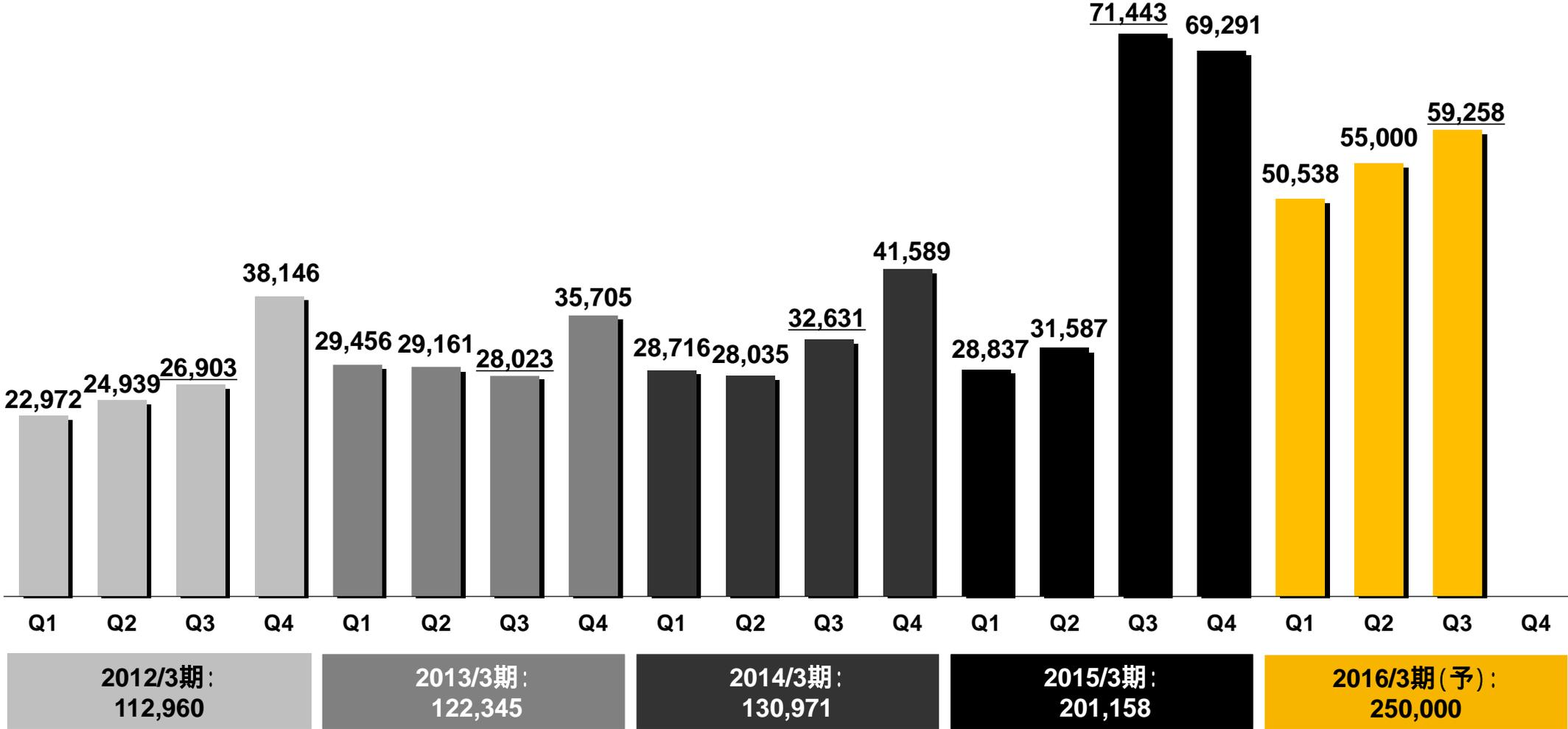


# 地域別売上高(米州)

グラフは米国市場売上高にカナダ市場売上高及び中南米市場売上高(千ドル換算)を加算した金額の推移

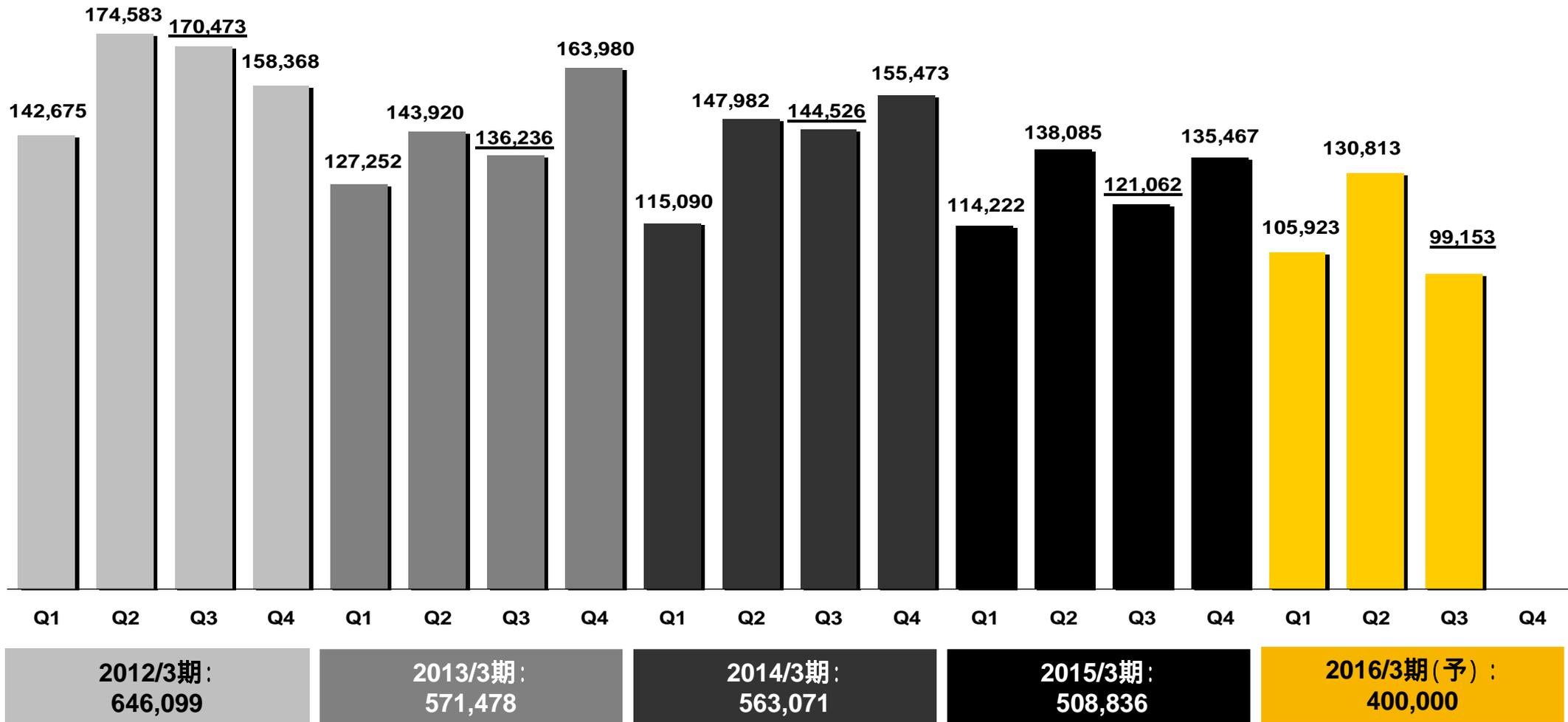
ピアレス社の買収効果により増収  
エネルギー産業、輸出企業の投資需要に減速感

(単位:千USD)



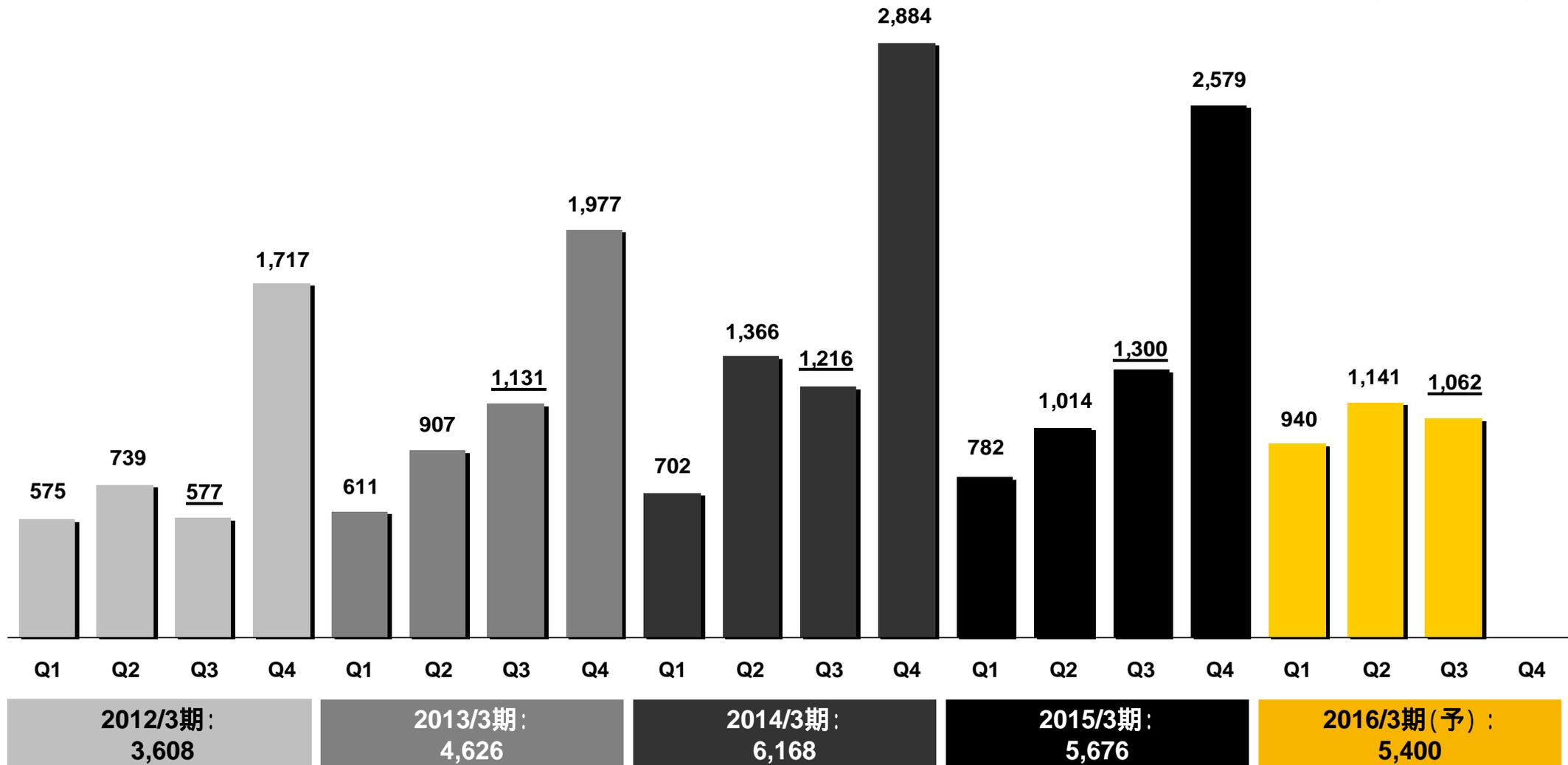
経済の減速が続くも、コスト削減策により収益は改善  
 需要が全般的に低調ななか、製品の評価は高く市場でのシェアは拡大

(単位:千RMB)

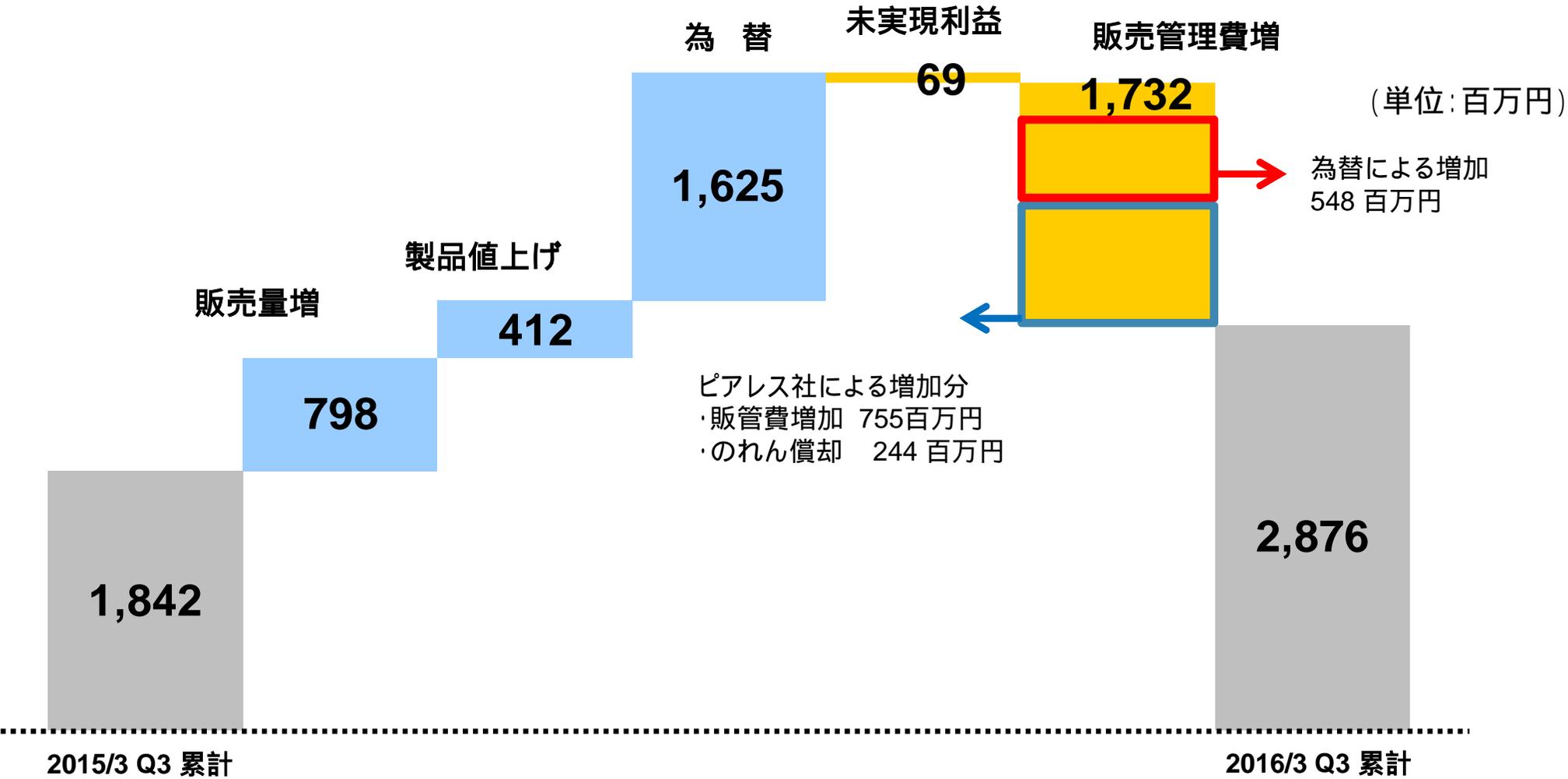


中国経済の減速が地域経済に影響し、設備投資の成長に鈍化  
 サービス事業、流通販売に注力、利益管理を強化

(単位:百万円)



# 営業利益の比較



# 2016年3月期 第3四半期 連結貸借対照表

単位:百万円 (百万円以下切捨て)	2015/3期 期末	2016/3期 Q3	増減額
流動資産	40,478	39,385	1,093
現金・預金	9,792	9,283	509
受取手形及び売掛金	12,593	10,153	2,440
たな卸資産	15,105	16,654	1,548
その他	2,986	3,293	307
固定資産	22,703	22,267	436
有形固定資産	12,161	12,466	305
無形固定資産	9,009	8,302	707
投資その他資産	1,532	1,498	33
繰延資産	1	0	1
資産合計	63,183	61,653	1,530

単位:百万円 (百万円以下切捨て)	2015/3期 期末	2016/3期 Q3	増減額
流動負債	17,093	15,868	1,224
支払手形及び買掛金	6,113	6,105	7
短期借入金	4,319	4,868	548
その他	6,660	4,895	1,765
固定負債	20,464	20,061	403
長期借入金	16,025	15,475	550
その他	4,438	4,585	146
純資産合計	25,626	25,723	97
負債純資産合計	63,183	61,653	1,530

---

2016年3月期 第3四半期(累計) 決算報告

2016年3月期 見通し

# 2016年3月期の見通し

日 本



市場環境

景気回復基調が持続、民間設備投資は堅調  
インフラ整備ほか建築土木の需要が高水準を持続

取り組み

クレーンビルダーとの連携強化  
新規分野の開拓強化(エンターテイメントなど)

米 州



市場環境

資源・エネルギー関連の需要が軟調、ドル高が輸出産業の重しに

取り組み

製品品揃えの拡大による市場競争力の強化  
現地生産の拡大によりサプライチェーン最適化

## 2016年3月期の見通し

中 国



市場環境

経済が減速、需要の低迷が続く

取り組み

コスト管理を徹底、利益水準の確保に注力  
現地生産の拡大、製品強化による市場シェア拡大

ア ジ ア



市場環境

中国経済の減速が地域経済に影響し、設備投資の成長に鈍化  
引き続き地域のマクロ情勢の見極めが必要

取り組み

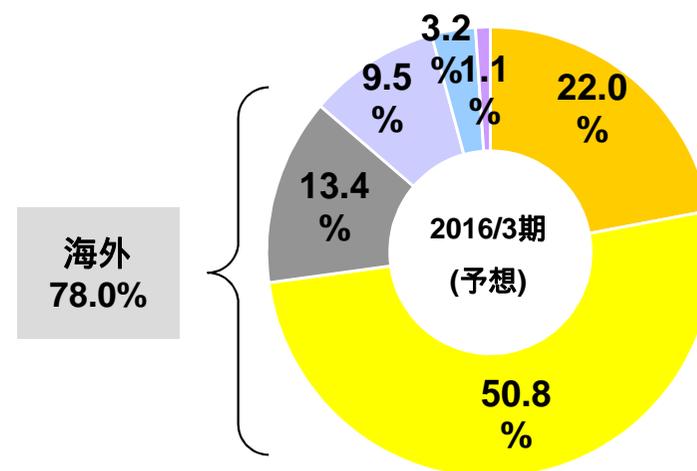
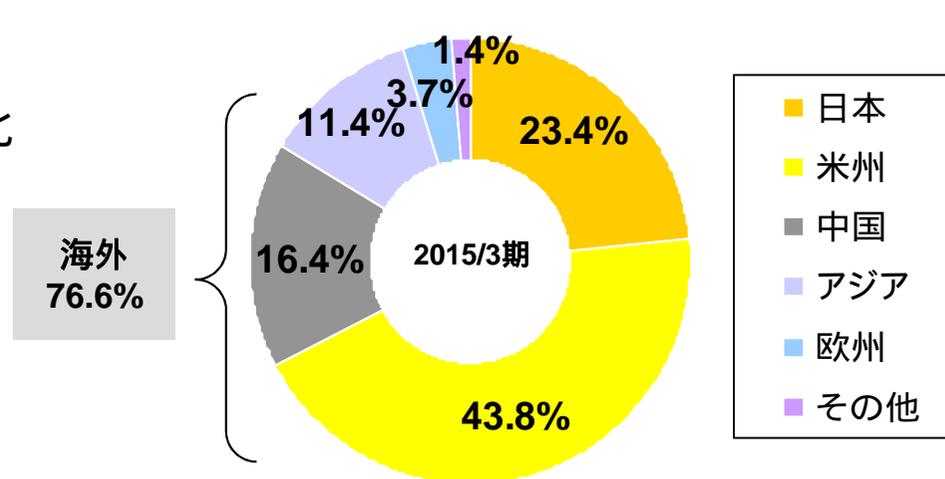
クレーンのメンテナンスなどサービス事業、ホイスト販売の強化  
利益管理の強化

# 2016年3月期 業績予想(地域別)

(単位:百万円)	2015/3 通期		2016/3通期 (予想)		前期比	
		構成比		構成比	増減額	増減率
売上状況	49,968	100.0%	56,700	100.0%	6,732	13.5%
日本	11,702	23.4%	12,500	22.0%	798	6.8%
米州	21,888	43.8%	28,800	50.8%	6,912	31.6%
中国	8,198	16.4%	7,600	13.4%	598	7.3%
アジア	5,676	11.4%	5,400	9.5%	276	4.9%
欧州	1,823	3.7%	1,800	3.2%	23	1.3%
その他地域	677	1.4%	600	1.1%	77	11.4%

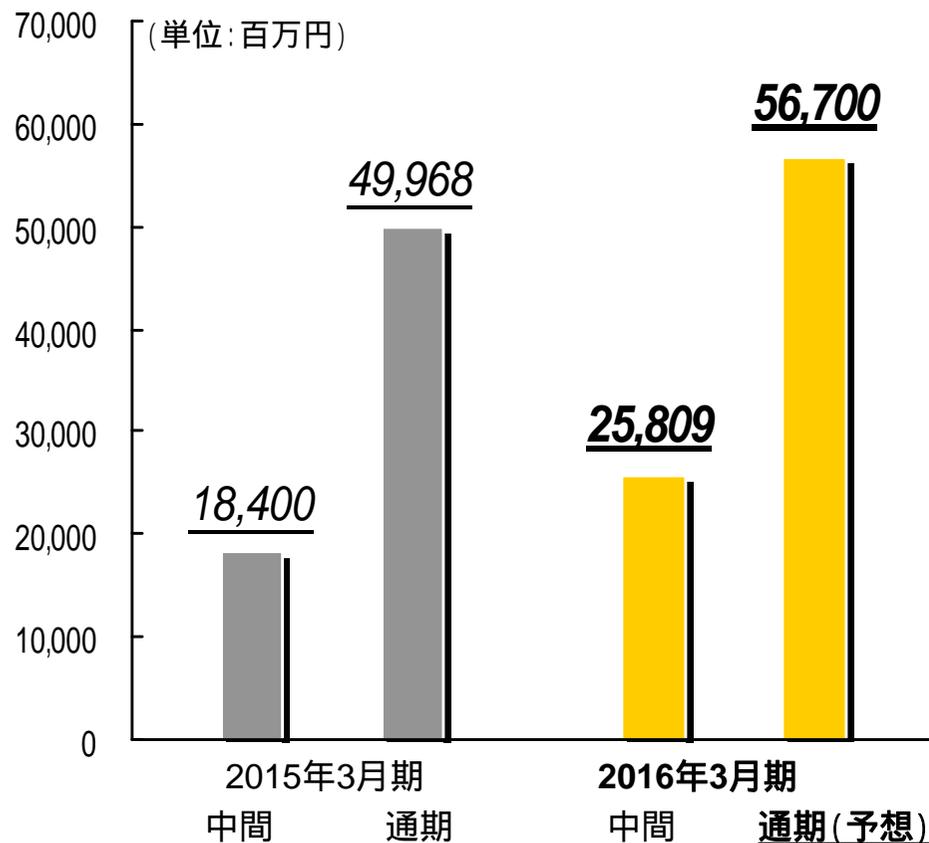
注 為替レート(2015/3期→2016/3期) : USD 109.9円→**115.0円** CAD 96.5円→**95.0円** EUR 138.8円→**130.0円** RMB 17.2円→**18.8円**

地域別  
売上高構成比

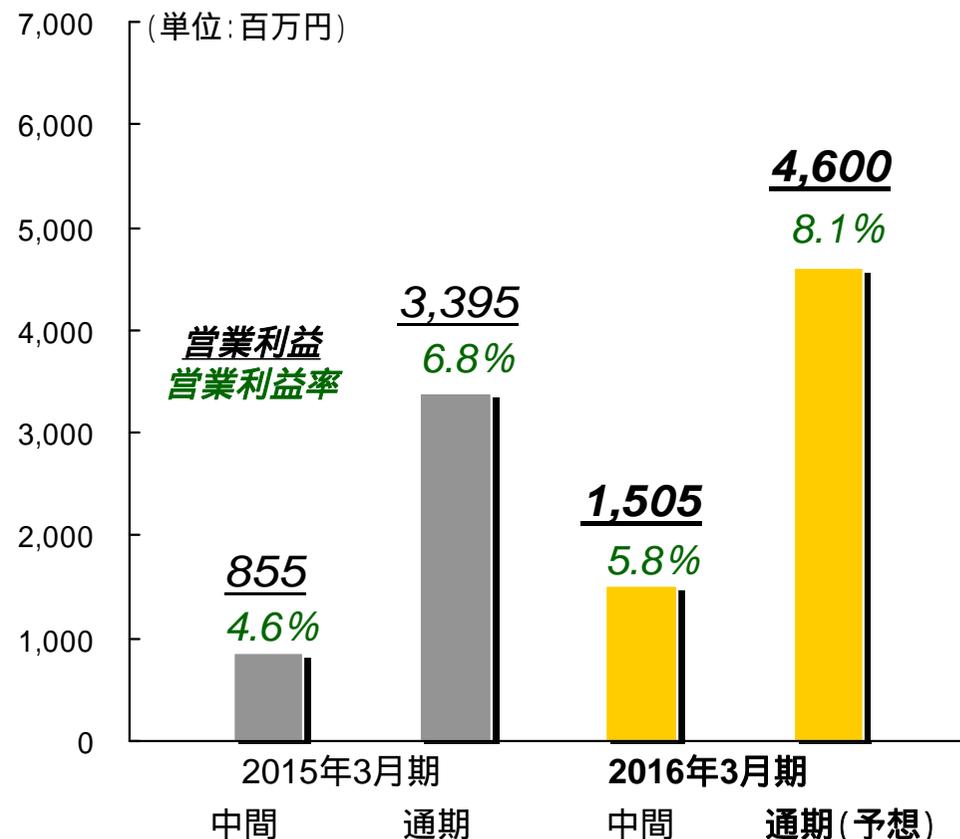


国内市場、米州 が業績をけん引  
中国・アジア市場の落ち込みを補う

売上高



営業利益・営業利益率



## 昨年に続き 過去最高の売上高を更新

(単位：百万円)	2015/3通期			2016/3通期(予想)		
		対売上	前期比		対売上	前期比
売上高	49,968	<b>100.0%</b>	<b>+ 19.4%</b>	56,700	<b>100.0%</b>	<b>+ 13.5%</b>
営業利益	3,395	<b>6.8%</b>	<b>15.2%</b>	4,600	<b>8.1%</b>	<b>+ 35.5%</b>
経常利益	3,423	<b>6.8%</b>	<b>16.4%</b>	4,300	<b>7.6%</b>	<b>+ 25.6%</b>
当期純利益	2,026	<b>4.1%</b>	<b>14.2%</b>	2,400	<b>4.2%</b>	<b>+ 18.4%</b>
E P S	77.52円	-	-	91.39円	-	-
R O E	8.9%	-	-	9.7%	-	-
設備投資額	1,408	-	-	2,000	-	-
減価償却費	1,311	-	-	1,800	-	-

注 為替レート(2015/3期→2016/3期) : USD 109.9円→115.0円 CAD 96.5円→95.0円 EUR 138.8円→130.0円 RMB 17.2円→18.8円

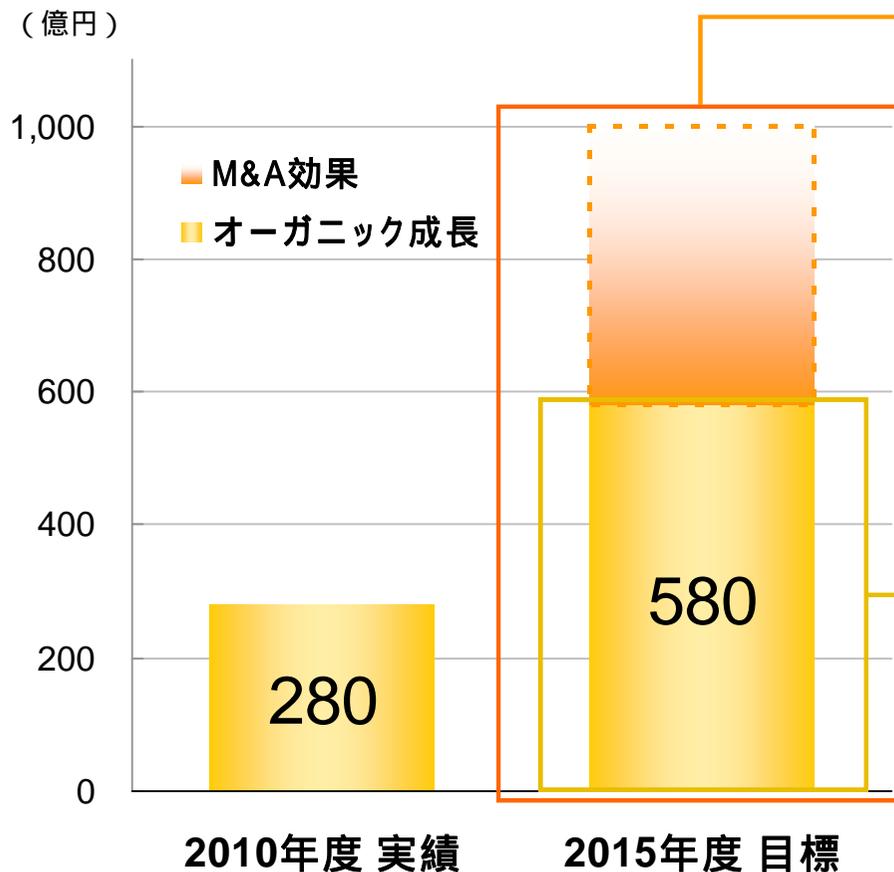
# 中期経営計画(2011-2015)

(ご参考) 現中期経営計画 2011年度 スタート時の前提

中期目標

日本企業から真のグローバル企業へ  
グローバル売上1000億円企業となる

売上見込および目標



グローバル売上1,000億円企業となる

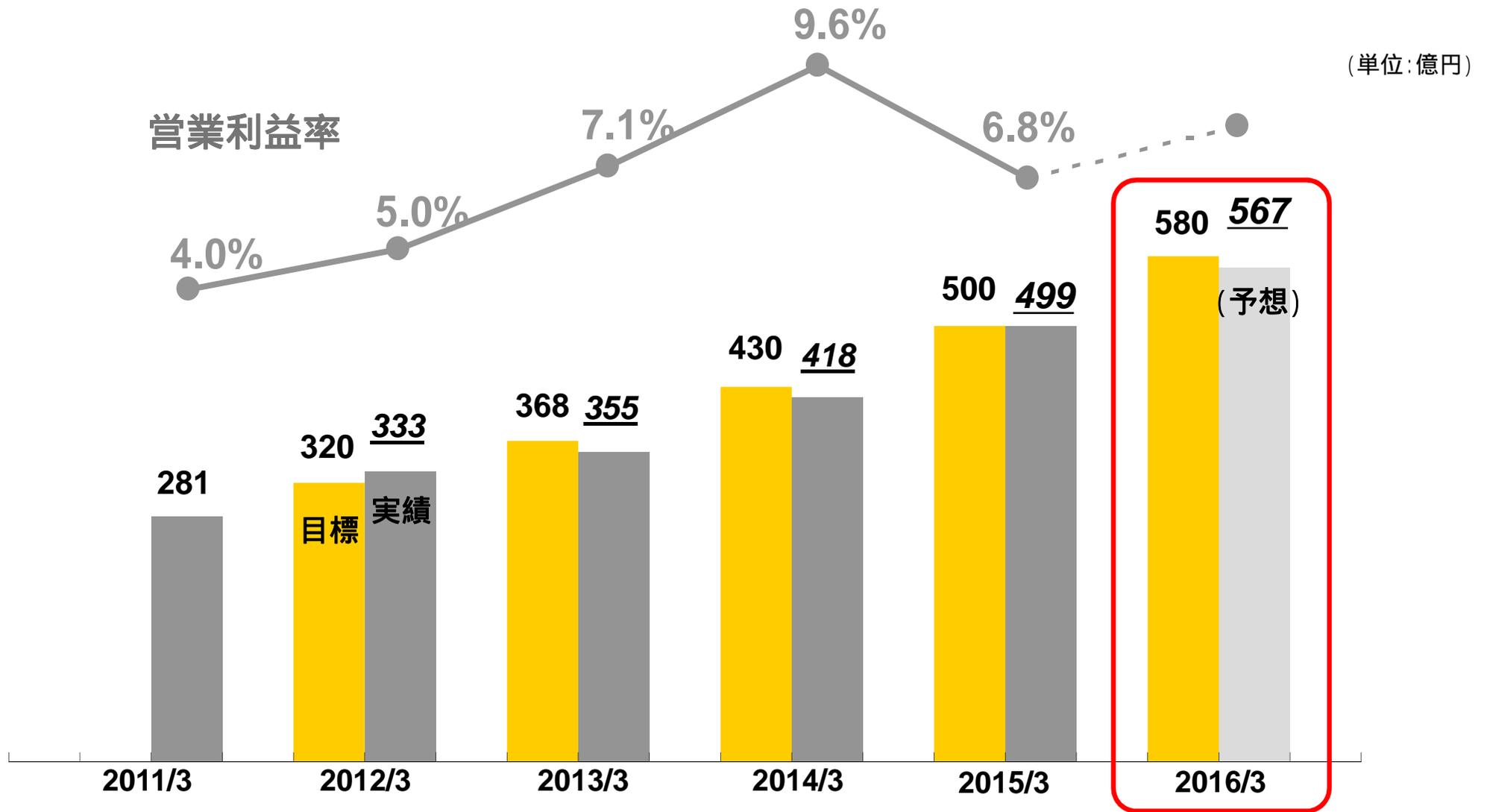
オーガニック成長の売上580億円に加え、積極的なM&Aによるさらなる拡大を進め、売上1000億円を超える企業となる

日本企業から真のグローバル企業へ

キトーがグローバルNo.1のホイストメーカーになるために、今後の5年間は事業規模拡大の大きなチャンスである。日本発の海外事業拡大から、世界各地のリソースを活用した事業拡大へと転換していく

# 中期経営計画の進捗状況

M&Aによる成長も取り込み、平均成長率は15.1%に



*For the Global Next Stage*

**KITO**

KITO group global unified slogan

常にお客様の期待を上回る価値を提供し続け、市場におけるキトーブランドの価値を最大化し、「真のグローバルNo.1のホイストメーカー」を目指します。